

2022年3月30日

各 位

新家工業株式会社

第19回ステンレス協会賞 優秀賞受賞のお知らせ

当社が製造しておりますBEP工法を用いた製品が、このたび第19回ステンレス協会賞優秀賞を受賞しましたのでお知らせいたします。

ステンレス協会賞は、ステンレスの新規用途開発を促進するため、その目的に貢献した製品を表彰する制度であり、19回目となる今年度は、第10回「外断熱施工部材用ステンレス角パイプ」優秀賞以来、当社では2度目の受賞となりました。

(第19回受賞時) <https://www.jssa.gr.jp/prize/19/19-1/apply.htm>

(第10回受賞時) <https://www.jssa.gr.jp/prize/10/index10.htm>

今回、優秀賞を受賞しましたBEP工法とは、「Blind Electro Polishing」の略称で、電解研磨をベースとした工法により、ステンレスの素材表面を梨地（微細な凸凹）状にすることで当たる光が乱反射し、指紋が目立ちにくいといった特徴があります。また、通常のステンレスに比べて表面の不導被膜が強固になるため、洗浄性、意匠性、耐食性に優れ、鉄道車両の手すりをはじめ、建材関連等での採用実績があり、今後は広範囲でのご利用を提案し、拡販に努めてまいります。

以上

【ステンレス協会ホームページより】



作品カテゴリー：機能性部材

BEP

新家工業株式会社

選考理由

電車、オフィス、自宅など身の回りにはステンレス製の手すりや取っ手が溢れていますが触ることをためらってしまうくらい指紋や握り痕が残っています。実際に多くの女性が「指紋のついた手すりに触れたくない」と感じています。BEPとはそんなステンレス部品に向けて開発した電解研磨をベースとしたクリーンな表面を生成する工法です。ステンレスの表面改質工法として、商標及び工法特許を取得した新家工業独自の電解研磨の工法です。耐食性、洗浄性が向上し、人が触れたことがわかりにくい意匠面での改善も行います。コロナ禍でのパブリックスペースでの利用、交通機関や福祉、医療機関でも広く利用され、これから様々な業種での採用が期待されます。



使用鋼種：SUS303、SUS304、SUS316
使用量等：5,000 kg/月
推薦会社：—